



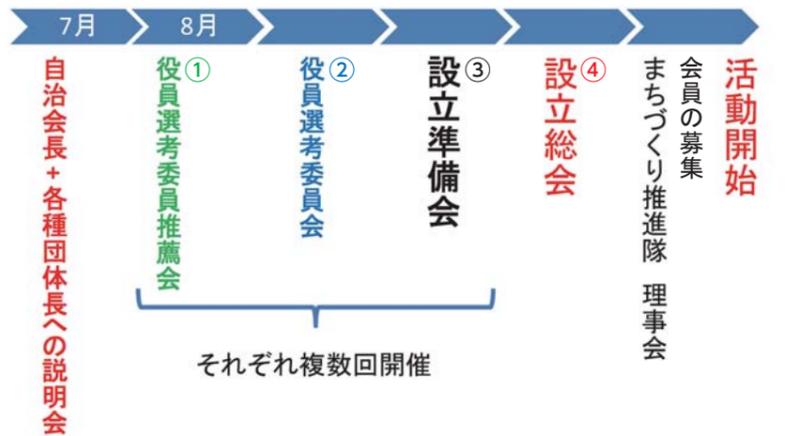
4 説明会を順次開催しています

まちづくり推進隊とは、まちづくり活動をしたい人が自主的に集まる、町を単位とする会員制の組織です。町民であれば誰でも会員になることができ、市から交付金を受けて、まちづくり活動を行うことができます。



▲トップを切って開催された豊中町説明会

まちづくり推進隊 設立手順



今後の事業の進め方などを検討・決定します。

④ 設立総会
規約の原案や事業の進め方などが決まれば、自治会長や公民館長、各種団体の代表者の皆さんに再度お集まりいただき、「まちづくり推進隊 設立総会」を開催します。設立総会で規約や役員人事が承認されると、まちづくり推進隊が設立されたこととなります。そして市に設立を届け出ると「まちづくり推進隊」として認定されます。

⑤ まちづくり推進隊設立後、設立総会で承認された規約に基づいて、会員の募集が始まります。また、まちづくり推進隊の専属事務所が設置できるよう準備を進めます。



市内7町で開かれた市民対話集会において、地域内分権推進事業の説明をしました。

7月11日からは、町ごとに自治会長や公民館長、各種団体の代表者の皆さんが参加し、地域内分権推進事業について説明会が順次開催されています。

説明会では、まちづくり推進隊設立に向けての手順や事業内容などを説明した後、出席者から多くの意見をいただきました。

なお、まちづくり推進隊設立手順は次のとおりです。

① 役員選考委員推薦会
説明会で了承いただいた「役員選考委員推薦会」(自治会連合会支部長や公民館長などで構成)を開催します。この会では、まちづくり推進隊の役員(理事、監事)を選考する委員を推薦します。

② 役員選考委員会
次に、①で推薦された委員は「役員選考委員会」を組織します。役員選考委員会では、まちづくり推進隊の役員と事務局長を選考します。役員は、特定の人に偏ることなく、幅広い世代、性別から選考します。

③ 設立準備会
選考された役員候補者と事務局長候補者は「まちづくり推進隊設立準備会」を組織します。この会では、まちづくり推進隊規約の原案や

《**市民主体のまちづくりを進めるために**》

まちづくり推進隊は、会員や役員が協議して作成した事業計画に基づいて、市の予算の範囲内で交付金を受けることができます。この交付金を用いて、さまざまな市民主体のまちづくり活動を自主的に行うことができます。(ただし、飲食費など使用道が制限されるものもあります)

▼問い合わせ
地域内分権推進課 ☎73・3012

みどよの がんばる 中小企業 12

歩行動作と映像を連動させるソフトウェア技術の開発 株式会社エイデン (三野町)

三豊市中小企業
振興基金事業

結婚式や入学式、卒業式などの撮影・編集からテレビ番組や紹介ビデオ、ホームページなど映像制作を幅広く手がけている株式会社エイデン。23年度には、地元の特産品や観光地など街の魅力を紹介するPR番組「みとよエンタメバラエティMのツボ」を制作しました。

今回は、屋内でも美しい自然や季節感を楽しみながら運動し、健康増



進につなげることができないかと思いつき、近年急速に普及しているスマートフォンを用いて、歩行運動と映像を連動させるソフトウェアの開発に取り組みました。これにより、歩く振動によって発する信号を読み取ることで、映像が動き、実際に外で歩いているような感覚を味わうことができます。

また、健康増進だけでなく、地域の町並みや風景、観光名所などを映像化することで、子どもたちの体験学習や観光客誘致につなげることも視野に入れています。

亀山社長は「自分が動いて楽しめるのがポイント。今後はスムーズな歩行映像を表現できるように研究を重ねていきます。ソフトの開発により、運動の促進と地域活性化に結びつけば」と次へのステップに意欲を見せていました。

結婚までのトータルプロデュースを提供 髪弘 (豊中町)

髪弘 (豊中町)

ヘアークットやシェービング、スカルプケアなどを展開している理容室髪弘。今回は、一人ひとりに合わせた結婚までのトータルプロデュースに取り組みました。これから結婚を控えている人、もつと自分に自信を持ちたい人など、お客様の要望に合わせ、美の技術を活かし、目標達成に向けたサポートをします。



そこで新しく取り入れたのが、耳つばダイエット、メンズエステです。特にメンズエステは仕事の合間をぬって技術を習得。「エステは、感覚的なもので、満足するものを提供できるまでには、時間がかかります。また、男性はまだまだエステというものに抵抗がある人が多く、どのように、アプローチをしていくのか、苦労しました。その分、はじめて体験した人が、気持ちよかったと綺麗になって帰る姿を見ると嬉しそうですね」と話す合田代表。その他にも、地域のカップリングパーティーでは、ボランティアでヘアアレンジを手がけ、多くの参加者から、自信がもてたと好評でした。また、貸衣装屋と協力することで、今までにないプロデュースもできるようになりました。今後は、「もっと貸衣装を身近なものに感じてもらえるよう、工夫をしたい」と、更なる展開を目指しています。